



## テーマ: 音楽遊び

## No.1

### 0歳児

実施日: 令和7年5月から3月

#### 🌸 テーマの設定理由

自由遊びの時間には、部屋にある音の鳴る玩具に興味を示し、鳴らして遊んでいたりと、触れ合い遊びを行うと、繰り返しの中で曲がかかると子どもからやってほしいとアピールしたりする姿が見られた。乳児のうちから音楽に触れる機会を増やしたいと考えた時に、リトミック専門の講師にお願いをすることで、職員もリトミックについて学び、日々の園生活の中に取り入れられると考えた。また、月に2回、繰り返し行うことで期待や見通しをもって取り組み、楽しみができると考えた。

#### 🎨 活動スケジュール

- 音楽あそび（リトミック）を月に2回行う
- 秋の保護者会で、保護者が手作り楽器を作り音楽あそびで行われている曲に合わせて歌ってもらう
- ペットボトルを使ってマラカス作りをし、音楽に合わせて演奏する。またクリスマス会など行事にも楽器をもって参加。

#### 📝 活動のために準備した素材や道具、環境設定

音楽あそびでは、広い遊戯室で行うためマットを用意し場所に慣れて落ち着いて参加できるようにした。また、活動に合わせて0歳児が振れやすく、扱いやすい素材を用意し、楽器作りが行えるようにした。

#### 😊 活動の内容

○外部講師によるリトミックを実施し、音楽に合わせて身体を動かしたりリズムや音の変化を楽しむ活動を行った。鈴が入ったボールを各自2個ずつ持ち、「ボールがごっつんこ」の歌に合わせて保育者や友だちとボール同士をつつき合い、鈴の音を聞いたり友だちとの関わりを楽しんだりした。カラースティックを使いピアノの音に合わせて歩き、ピアノの音が高くなると頭の上でスティックを鳴らし、低い音が鳴ると床を叩き、体を使ってリズムを感じたり、音を聴き分けていた。

♪とんぼのメガネ

○オーガジーの布を使った活動では、布を花・波・風など季節に合わせた自然物に見立て、イメージを膨らませ、想像力や表現力が育まれた。



♪ボールをこっつんこ





## テーマ:音楽遊び

## No.2

### 0歳児

#### 🌸活動中に見られた子どもの姿、保育者との関わり等

- ・音楽遊びでは5月頃は保育者の膝の上で安心して座りながら参加をしていたが、繰り返し行っていく中で、ピアノの音が鳴ると講師の先生に注目し、楽器を見ると喜んで手を伸ばして自分から取りに行く姿も見られた。ピアノの音をよく聴き分けている姿も見られ、音が止まると持っていた楽器を止めるなど、保育者と手を繋いで歩きながら音に合わせて静と動の動きができるようになり、毎回音楽遊びを楽しみにしている姿があった。



- ・部屋で行った音楽遊びでは、音楽遊びで楽器に触れていたこともあり、興味を示している姿があった。保育者の真似をしてタンバリンを叩いたり鈴や作ったマラカスを振って鳴らしたりすることを楽しんでいた。
- ・子どもが好きな「ぼーるをこっつんこ」を保育者が歌うと、部屋にある手作りのカプセルマラカスを使って、保育者が持っているカプセルマラカスに”こっつんこ”をする姿が見られた。

#### 😊振り返りによって得た保育者の気づき

- ・5月頃に始まった音楽遊びでは、初めは講師の先生に人見知りをして泣いてしまう子がいた。月に2回、繰り返して音楽遊びを行っていくことで、講師や音にも慣れて音楽に触れることを通して楽しむ姿が見られた。繰り返す行うことで音を聴いて止まる、楽器を持って音に合わせて振る、鳴らすなど、1年を通して子どもたちの成長を見ることができた。日常から音楽に触れることは大切だと思った。月に2回の音楽遊びの時間をベースに日常の遊びの中にも音楽に興味を示す姿が多く見られた。同じ曲でも4月と3月では反応も違い、音への反応やリズムの取り方、体の動かし方など成長が見られた。その時の反応だけで、活動の良し悪しを判断するのではなく、繰り返すことによって慣れる、親しむということに気づくことができた。



また、保護者会では、子どもたちの音楽に対しての関わりを伝え、成長を喜び合うとともに実際の音楽あそびで歌う歌に合わせて手作り楽器で歌いながら体験してもらった。子どもの気持ち、音楽の楽しさを保護者にも味わってもらう機会となった。